

なかまの



NO.534 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙
2021年1月5日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
TEL018-823-7748 fax018-823-7751
Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

明けましておめでとうございます。

県本部委員長の石塚です。執行部を代表し一言年頭のご挨拶を申し上げます。

年末年始にかけ県内において、かつてないような寒波が押し寄せ記録的な降雪量になりました。今回の寒波は当面続くと言われており、特に除排雪時の事故には十分に注意して下さい。

また、昨年から今年になっても新型コロナウイルス感染で日本中が危機的な状況になってきています。秋田県は全国で2番目に感染者が少ない県になっているものの、最近ではクラスターの発生など、いつ何処で感染してもおかしくない状況に置かれています。

菅政権は経済を優先し、コロナの感染対策は後回しにしています。一方では医療崩壊している状況だとの情報もあるなど、深刻なことには違いありません。問題なのは、この間に3千人を超える国民がすでに亡くなっており、今なお増え続けている状況であり、一刻も早い対策を必要としていることです。

2021年春闘をどうたたくのかという問いに対して、私たちは労働組合として、この様な状況だからこそたたくことが重要なことだと思っています。私たち建交労は、継続したたたかいを展開してきた歴史があり、ましてや「安倍政権」の継承・発展を言いたてる菅政権にたたかいの手を緩めるわけには行かないのです。

厳しい一年ではありますが、よろしくお願いいたします。



吹雪の中、集会デモ行進

憲法改悪反対！

12月19日(土)秋田駅前のアゴラ広場であきた立憲ネット(安保法制廃止、立憲主義の回復を求める秋田ネット)が『政権交代!…いのちと尊厳をまもる…あきた立憲ネットの集い』を開き、吹雪の中、県内各地から約60人が参加しました。進藤代表が「衆院選秋田1区、2区、3区のすべてで市民と野党の統一候補を実現して勝利しよう」とあいさつしました。

政党は、立憲民主党と日本共産党の代表があいさつをおこない、立憲民主党の緑川貴士衆院議員・寺田学衆院議員、日本共産党の杉山あきら衆院3区予定候補と社民党がメッセージを寄せ、市民の代表3人が力強い決意を述べました。

集会終了後、秋田県憲法センターが商店街を「戦争法廃止」、「憲法改悪反対」、「軍拡をやめてコロナ対策にまわせ」とアピールしながらデモ行進しました。(上の写真・しんぶん赤旗提供)

当面のおもな予定

- 1月9日(土) 13時~15時20分 県労連評議員会(秋田市)
15時30分~16時 県春闘懇談会(秋田市)
- 1月17日(日) 10時~12時 全県キャラバン・地域総行動全県意思統一会議
- 1月30日(土) 13時30分~31日(日) 12時 建交労中央委員会(群馬県)
- 1月31日(日) 13時~17時30分 全国ダンプ部会総会(群馬県)
- 2月20日(土) 9時30分~12時30分 県労連幹事会
13時~ 第56回秋田県多喜二祭 秋田市文化会館小ホール
- 4月18日(日) 10時~ トラックダンプデモ(秋田市向浜)

検査・医療の抜本的拡充を

コロナとともに年越し…

営業と暮らしを守る補償を



2021年 総選挙の年 野党共闘で政治を変えよう

八面六臂(はちめんろくべい)

核兵器禁止条約が1月22日に発効します。2017年の国連会議で122カ国の賛成で採択され、現在批准国は50を超えています。広島・長崎の被爆者をはじめ、核兵器の無い世界を求める世界の圧倒的な声の歴史的な成果です。核兵器禁止条約が発効されれば、核兵器は違法され核兵器を持つ国は無謀な国になるわけです。▼最近の3年間で世界の力は変化が見られます。12月の国連総会は核兵器禁止条約の採択にすべての加盟国への早期の署名、批准、承認、承諾する決議を130カ国の賛成で採択し、さらに広がりが見られます。ところが、これに背を向ける日本政府は、核保有国の代弁者を務めるという惨めな姿をさらしています。▼今年2月、雑誌「種時く人」が土崎で創刊されてから100年を迎えます。「種時く人」はプロレタリア文学の先駆けであり、思想文化の総合雑誌と言われ、この雑誌の詩いた種は「反戦・平和・平等」の思想を世界に広めていきました。▼2月20日に開催される第56回秋田県多喜二祭では、北条常久さんによる「多喜二と「種時く人」百年」…小牧近江と「クラルテ」を介して…という記念講演があります。秋田市文化会館小ホール(参加費999円)、午後1時からです。興味ある方は行ってください。

(有)

カマヤん 元気に通院 ありむら潜



2021年総選挙の年に 政治と国会に厳しい目を

コロナ禍が深刻化するなか、2021年がどんな年になるのか、だれにも見通しはつかない。ただ、衆院総選挙はほぼ確実にされる(2021年10月21日任期満了)。総選挙に向けて、一人一人が政治や国会に対してより厳しい目を向け、少しでも政治をいい方向へ動かしていきたい。

不正、疑惑の徹底解明を

政治や国会に対して国民が厳しい目を向け、声をあげるだけでも、政治を動かすことは可能である。

2020年に検察庁法「改正」案を国民世論で断念に追い込んだことを思い起こそう。検察庁幹部の定年を内閣が認めれば延長できるとする検察庁法「改正」案は、官邸の守護神と言われた黒川弘務東京高検検事長の定年延長を正当化しようとしたもの。審議入りすると、著名人を含む抗議の投稿がツイッターなどSNS上で相次いだのである。

安倍政治を引き継ぐ菅政権は、学術会議の任命拒否に見るように官邸支配を強めている。任命拒否問題は学問の自由だけでなく、法の支配を揺るがす問題。徹底追及しなければならない。

「桜」私物化も

安倍前首相の「桜を見る会」をめぐる問題では、安倍氏の後援会の前夜祭の経費問題の捜査に東京地検特捜部が動き出した。うやむやにさせてはいけない。

この問題とともに「桜を見る会」そのものも①公的行事の私物化、有権者買収、②招待者名簿など公文書の不正な取り扱い、③国会での前首相の虚偽答弁、④予算の超過支出など、疑惑だらけである。安倍前首相の証人喚問も実施して、国会で真相を究明する必要がある。

他に、森友学園問題、加計学園問題、河井議員夫妻の汚職、カジノ汚職など、疑惑解明の宿題は山積している。

第3波コロナ対策もちぐはぐ

新型コロナウイルス感染拡大の第3波に対し、菅政権の対策は自治体任せのうえ、税金で人の移動を促進して拡大防止に逆行するもの。11月下旬、国民に「我慢の3週間」を求めながら、コロナ対策分科会も見直しを求める「Go To Travel」は札幌市、大阪市の除外に留めて続行。感染者数最多の東京の発着については65歳以上と基礎疾患のある人への自粛呼びかけのみ。分科会が病床ひっ迫度、新規感染者数などを目安に設定した指標で感染急増のステージ3は札幌市、東京23区、名古屋市、大阪市が該当する(尾身会長)。国民の命と暮らしを守るために、検査の徹底、医療の拡充、生活補償を国に強く求めよう。コロナ対策予備費は7兆円余残っている。

⇒出典 「宣伝研究」2020年12月9日現在(最新の状況を反映していません)

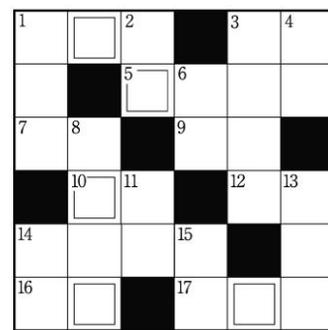


ダンブ支部千秋分會 佐藤正樹 58歳

師走に入り、朝晩の冷え込みが日に日に厳しくなってきました。それと同時に寒さを好むのか、乾燥を好むのか? コロナウイルスの第3波が都市部を中心に猛威を奮っています。お陰で毎年恒例の忘年会中止の連絡が現在2件ありました。寂しいですが、感染者数が少ない秋田のためにも自分に出来る予防は怠らず、令和2年を終えたいと思います。

仲間の声

クロスワードパズル



カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。

【タテのカギ】①——と実益を兼ねて ②——借り厳禁 ③学校の規則 ④てんてこ—— ⑥——と矢 ⑧台風で行事は—— ⑪——と未来 ⑬遊歩道が——され気持ちよく歩ける ⑭老いらくの—— ⑮蛹が——して成虫に

【ヨコのカギ】①本当のねうち。——が問われる ③瓢箪から—— ⑤まわり ⑦——なき——を進む ⑨手前—— ⑩——暖房で足元から暖かい ⑫なくて七—— ⑭親——したいときに親はなし ⑯他山の—— ⑰当館は冷暖房——

【前回の答え】 大掃除(オオソウジ)

応募者2名、正解者2名でした。ダンブ支部の佐藤正樹さん(58歳)に1,000円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から1名の方に1,000円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢(さしつかえなければ)・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めての方の投稿大歓迎です!

応募のしめ切り⇒1月25日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント→〇〇シ〇〇…正月

余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を!

《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南1丁目2番29号 Fax. 018-823-7751



大晦日にあがった花火(秋田市手形山)

